

神奈川モデルにおける機能別医療機関の確保状況

病院機能	主な対象	4/14時点		4/27時点		5/18時点		5/27時点		7/1時点	
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
高度医療機関	重症者	2	20	2	25	2	25	2	25	2	28
		市立川崎+民間		市立川崎+民間		市立川崎+民間		市立川崎+民間		市立川崎+民間	
重点医療機関	中等症者	3	170	6	231	7	250	7	264	6	191
		市立井田・多摩+民間1		市立川崎・井田・多摩+民間3		市立川崎・井田・多摩+民間4		市立川崎・井田・多摩+民間4		市立川崎・井田・多摩+民間3	
重点医療機関 協力病院	疑似症者	/		3	25	4	45	4	45	5	51
				民間3		民間4		民間4		民間5	
合計		5	190	11	281	13	320	13	334	13	270
				(実病院数9) <sup>※1</sup>		(実病院数9) <sup>※1</sup>		(実病院数9) <sup>※1</sup>		(実病院数9) <sup>※1</sup>	

※1 病院機能が重複している病院があるため

※2 通常の地域医療との均衡を図りながら、感染状況に応じて、実際に稼働させる病床数は変動する。